

	<h2>54. 天文章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 次の事柄について一般知識を有すること。 ア 銀河系及び太陽系の概要 イ 惑星、恒星、流星、重星、変光星、星雲、星団、星座、ブラックホール ウ 日食、月食、太陽黒点 エ 天の赤道、黄道	口述または記述	・ 高校地学のレベル。 ・ あらかじめ図示した報告書として提出させるのもよい。
(2) 10以上の星座を知り、その所在を指示し得ること。	口述または記述	・ 国内、四季を対象とする。
(3) 太陽、月、星による方位発見法を5つ以上知ること。	口述または記述 実演	—
(4) 星に関する神話または伝説を3つ以上知ること。	口述または記述	—
(5) 地球につき次のことを説明すること。 ア 緯度、経度 イ 自転、公転 ウ 太陽暦、太陰暦、歳差 エ 潮の干満の原因と影響 オ 春分、秋分、冬至、夏至	口述または記述	—
(6) 望遠鏡の構造と原理を知り、望遠鏡による天体観測記録を作り提出すること。	口述または記述 報告書の提出	・ 説明する望遠鏡は2種類以上とする。
(7) 日時計を作ること。	作品(日時計)の提出	—